

第十三講 言語論的転回

言語論的転回

史料絶対主義に対する懐疑

ソシユール

言葉は現実から生まれて来たのか

現実言葉によって認識され、構築されるのか

言葉がない場合、現実認識されるのか

昔日本には緑はなかった

あったのは「黒い」、「白い」、「赤い」、「青い」など「～い」で終わる

緑は外来語・・・緑信号ではなく青信号

(例) 虹

日本・・・7色：赤、橙、黄、緑、青、藍、紫

イギリス・・・5色：赤、黄、緑、青、紫

アメリカ、ドイツ・・・6色：赤、オレンジ、黄、緑、青、紫

ジンバブエ・・・3色

リベリア、沖縄・・・2色

歴史は虚構と現実に股をかけた言説

歴史学は文学の一つのジャンル

歴史とはつねにひとつの物語

歴史修正主義の問題を伴う

過去の確定された事実の再評価

「事実」の否定・・・強制収容所はなかったという議論

真珠湾攻撃はローズヴェルトの罫

日本の暗号は解読されていた

解読結果はハワイの司令部には知らされていなかった

「ハル・ノート」：ハル国務長官とローズヴェルト大統領の会話「先に日本に一発撃たせる方法はなにか」と語ったと言われている。